

2018 宇都宮大学キャリアフェスティバルが開催されました

この催しは、業界を代表する企業の経営や人事の責任者をお招きし、パネルディスカッションと分科会を通して、今後の学生の将来を取り巻く環境や、業界・企業の動向、企業の考え方を学ぶことを目的とし、全学生を対象とした宇都宮大学キャリア教育プログラム事業です。12年目となる今年は、10月27日（土）に開催しました。



当日午後は、午前中から降り続いた雨も上がり、暖かい陽気になりました。全学部全学年の学生、保護者、関係者の方々約550名に参加していただきました。



パネルディスカッションでは、業界を代表して第一三共株式会社、三菱電機株式会社、日本通運株式会社、栃木の地元企業としてマニー株式会社の4企業の方々から、業界や企業の戦略と今後の方向性、求める人材像についてのお話をいただきました。



パネルディスカッションの質疑応答では、「人口減少による労働力不足から、社員一人一人の仕事の量や質が変わってきているが、ワークライフバランスの向上の取り組みについてお聞きしたい」や、「製造業ということで男性の比率が高い中で、女性の働き方や活躍の場所についてお聞きしたい」などの積極的な質問がありました。

分科会はパネリストの4社の他に、清水建設株式会社、ペんてる株式会社、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社星野リゾート、全国農業協同組合連合会、栃木県庁・宇都宮市役所が10会場に分かれ、関連業界・企業経営の方向性や実態、望まれる人物像などについてのお話を聞かせてくれました。企業と学生の間で活発な意見交換や質疑応答などが交わされ、学生からは「専門分野以外や文系学生・理系学生の働き方について学べ、それぞれの業界を知るとても良い機会であった。また、ホームページ等では知ることができない情報もあり大変有意義だった」「今まで知らなかった一面や企業の強みを知ることができ、働き方の視野が広がった。また、大学での学びにも関連することもあり、学生生活にも役立てていきたいと感じた」など、とても有意義な分科会に大満足でした。

来年度も、キャリアフェスティバルは開催しますので、ぜひ皆さんまた参加しましょう。



JUST（宇大就活応援団）の紹介

パネルディスカッション終了後には、今年度就職先が内定した学生による、JUST（後輩の就活をサポートする応援団）から、団体の紹介と今後の開催イベントの案内を行いました。

なお、キャリアフェスティバルの受付では職員と共に、WILL（キャリア教育・就職支援センターと協力しながら活動する1、2年生の団体）とJUSTの皆さんと一緒に協力しながら行いました。